



あらゆる賞賛は、世界、宇宙の主であられるアッラーのもの。アッラーは、しもべが主を心から思っている行為を受け入れられる。アッラーは、比べ得る何も存在しない唯一者であられる。私は、アッラーの外に崇拝する存在はないことを証言し、また、ムハムマドは、アッラーのしもべであり、使徒であることを証言する。

信者たちよ。アッラーは、クルアーン・雌牛章において述べておられる。

「人々よ。お前たち、また、お前たち以前の者を創られた主に仕えなさい。きっと、お前たちは（悪魔に対し）その身を守るであろう。」（2章 21節）

夏休み、夏のレジャーシーズンがやって来た。悪魔にそそのかされ時間を無駄にしないように気を付けなさい。この時期の各々にある余裕ある時間を前向きな目的を果たすのに向けなさい。時間というものは、人間が役立てることが出来るアッラーが与えて下される最も価値あるものであるから、子供を育成したり、社会に貢献したりすることに時間を使いなさいと言うことである。

アッラーは、クルアーン・時間章において述べておられる。

「時間にかけて（誓う）。」「誠に、人間は、喪失の中にいる。」「信仰して善行に勤しみ、互いに真理を勧めあい、また、忍耐を勧めあう者たちの外は。」（103章 1—3節）

時間というのは、人間にとっては生活であり、生活時間ということである。そこには、人としての努力や行いが存在する。審判の日には、主アッラーに問われるであろう。どんな生活を送ったか、若い時、成人してから時間を何に使ったかなどについて。時間というものは、注意を払って守るべき最高に貴重なものである。しかし、無視されて失われてゆくような安易なものとされているのをよく目にするものである。時間の価値を現実のものとして生かす者は、時間を生産的、建設的に生かそうとする。預言者さま SAW は、「多くの人が無駄にしてしまうものに、健康と自由時間というものがある。」と述べられた。

信者たちよ。さて、この夏休みには、子供たちが役立つ良い時間を過ごすように、有効で生産的な時間の活用を考えるお手伝いをしてあげようではないか。それで、夏休みの早い内に、時間の生産的な活用ということによって、子供たちがアッラーに御近づきになり、良い性質を磨き、強くしてあげられるように、まずは、クルアーンについて教えるのが良いだろう。子供たちに自分に役立つ力を付けさせるように働きかけてあげようではないか。例えば、心を豊かにし、理解力や知識を広げる読書といったことである。また、身体を鍛える為の運動とか、人としての特性を養い、自尊心を育てることは大事である。子供たちを見ていてあげることは、両親、即ち、父親と母親にとっての責任である。また、アッラーの創造の偉大さを知るために自然を観察することは大事であり、公共のメディアには辞典とか図鑑とかがあるので、その正しい活用法を子供に教えることは大事である。

アッラーは、クルアーン・部族連合章において述べておられる。

「誠に、アッラーと天使たちは、聖預言者を祝福する。信仰する者たちよ。お前たちは、彼を祝福し、敬意を払って挨拶しなさい。」（33章 56節）



子供達には、預言者ムハマド SAW が信者たちのお手本であることを教え、敬意を払い挨拶する方であることをこの機会に教えなさい。

預言者ムハマド、教友とその一家に祝福と平安がありますように。そして、正当なカリフ、アブー・バクル師、ウマール師、ウスマーン師、アリー師と、正しい道に従う者たちに、祝福と平安がありますように。

アッラーよ。時間を有効に使える者であるように御導き下さい。

アッラーよ。あなたさまを愛し、預言者さま SAW を愛する者であるように御導き下さい。

アッラーよ。預言者ムハマド SAW に従い、イスラームの教えを守る者にして下さい。

アッラーよ。私たちの信仰心を強くして下さい。私たちの過ちを御赦し下さい。する

アッラーよ。仕事に成功を、そして安心と安全を御与え下さい。 アミーン